

## 医療機器をいかに安全に管理して 運用できるかが重要。



なるためには

- 必要資格 / 臨床工学技士
- 主な進路 / 高校卒業→臨床工学技士の養成課程のある大学に進学→医学と工学の基礎を学ぶ→国家試験に合格し、臨床工学技士の資格を取得→病院に就職

**蟻塚芽**さん(1995年生まれ)

豊丘高校 出身

中部大学 生命健康科学部臨床工学科卒業

### 安城更生病院

安城市安城町東広畔28

<https://anjokosei.jp/>

### ー学生時代

「小学校から高校にかけて陸上部に所属していました。種目は長距離で、駅伝に出場したこともあります。部活動を通じて、先輩や後輩を問わず仲間と思う気持ちが育つたと思います。当時のメンバーとは今でも仲がよく、部活動が学生時代の思い出です。中学3年の春に起こった東日本大震災が、進路を考える大きな出来事でした。被災地の状況をテレビで見て、漠然と人を助ける仕事を就きたくなつて。たまたま見た医療ドラマで、臨床工学技士の仕事を知り、目標になりました。国家資格が必要だということも知り、中部大学臨床工学科に進学しました」

### 大学時代について教えてください。

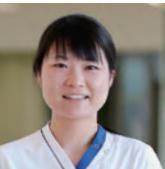
「大学では、臨床工学技士に必要な工学と医療の知識を学びます。座学では、医療や薬、解剖学や生理学について学び、実習では様々な医療機器を組み立てる練習をしました。教科書で学んだことも、大学にあるたくさんの医療機器を実際に触ってみると印象が変わりました。4年次は2ヶ月ほど病院実習があり、医療現場での学びをレポートにまとめました。プレッシャーもあって苦戦したのは、国家試験の勉強。とにかく必死で過去問を解きまくつていました。無事に国家資格を取得し、安城更生病院に就職しました」

### ー仕事について

「臨床工学技士は、医療機器のスペシャリストです。様々な医療機器が安心して使えるように保守と点検

### ーメッセージ

「臨床工学技士をめざす方は、受験資格を得られる大学や専門学校に進学してください。大学での学び、病院実習での学び、どちらも国家試験にかかることができます。私は、7、8年分の過去問を解くなかで、引っかかった部分をノートにまとめて試験対策をしました。やっていようとだんだん傾向がわかつてきましたよ。高校時代は、勉強や遊び、できれば部活にも取り組んでみてください。そのなかで自分がやりたいことが見つかったら、それを全力で取り組めばいいと思います」



18歳 高校時代は部活動に励む。卒業後、中部大学に進学。

22歳 工学と医療の知識を学び、臨床工学技士としての基礎をつくる。

27歳 医療機器を安全に管理して運用することで医療現場を支える。

高  
校  
生  
年  
期



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

**お客様の悩みや課題を聞き、  
お客様を巻き込んで一緒に計画を考える。**



株式会社アドプランナー

東海カンパニー

**大河諒太郎** さん(1998年生まれ)

成章高校 出身

南山大学 法学部卒業

**株式会社アドプランナー**

名古屋市瑞穂区妙音通4-29

<https://www.ap-net.co.jp/>

なるためには

●必要資格 / 特になし  
●主な進路 / 高校卒業→大学に進学→人材採用などをサポートする企業に就職→企画営業として勤務

## — 学生時代 —

「高校時代、3年の夏までは野球しかやっていないという印象です。

後輩にレギュラーを奪われたこともありました。『誰よりも練習した!』と胸をはって言えるように練習に取り組みました。引退後情熱を注ぐ先は野球から勉強に。受験勉強も、『誰よりも勉強した』と言えるくらい頑張りました。この気持ちちは今の仕事でも変わりません」

「印象深いのは飲食店でのアルバイト。このときの経験は私の人生に大きな影響を及ぼしています。有名人も来店するようなお店だったので、多くの経験をされている方と話す機会がたくさんありました。いろんなお客様と話をするなかで、人間力を高めることができたと思います」

「印象深いのは飲食店でのアルバイト。このときの経験は私の人生に大きな影響を及ぼしています。有名人も来店するようなお店だったので、多くの経験をされている方と話す機会がたくさんありました。いろんなお客様と話をするなかで、人間力を高めることができたと思います」

「仕事について

現在は、人材採用などをサポートするアドプランナーで働いています。まずは、課題解決のための商品知識を覚えることから始まりました。その後先輩の営業に同行し、商談や提案の様子を見て、現場の温度感や感触を体感しながら吸収していく感じです」

「採用できた、できなかつたなどの結果は一旦出ますが、この仕事に終わりはありません。関係はずっと続きます。飲食店のお客様だったら店舗を増やすときに人材が必要ですし、企業が事業規模を拡大するときにも人材は必要です。現状をお客様と把握し、今後の展望と一緒に考えていけることにやりがいを感じます。将来は起業したいと思っているので、いろいろな経営者に会えるところにもこの仕事の魅力を感じます」



## — メッセージ —

「高校時代の自分に言いたいのは、世界は広いぞ!」ということ。経営者の方々と会って話を聞くことで、自分の知

らないことだけですし、常識が覆ることも多いです。それがおもしろいんですよ。でもそれは、アンテナを張って、自分から行動しないことでない経験もあります。要は自分が次第。高校生のみなさんには、積極的にいろんな世界に飛び込んでほしいです。そのなかで、頑張れるものを見つけて一生懸命取り組んでください。何に取り組むかよりも、努力する姿勢が大切だと思います」

「手不足企業の増員に関することが中心ですが、お客様が悩んでいる課題をいろいろなアプローチで解決するお手伝いをしています。私が会って話をするのは、経営者や人事担当の方です。最初は『今は何に悩んでいますか?』とお客様が抱えている課題を聞くところから始まります。『僕だったらこう解決できますよ』と媒体の提案をしながら、お客様を巻き込んで一緒にプランを考えています」

「採用できた、できなかつたなどの結果は一旦出ますが、この仕事に終わりはありません。関係はずっと続きます。飲食店のお客様だったら店舗を増やすときに人材が必要ですし、企業が事業規模を拡大するときにも人材は必要です。現状をお客様と把握し、今後の展望と一緒に考えていけることにやりがいを感じます。将来は起業したいと思っているので、いろいろな経営者に会えるところで、いろいろな経営者に会えるところにもこの仕事の魅力を感じます」



18歳

部活に励んだ高校時代。卒業後、南山大学に進学。

↓

23歳

先輩の誘いから、アドプランナーに就職。自分なりの営業スタイルを摸索。

↓

24歳

最適なプランをお客様と一緒に考え、課題解決をサポートする。



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>

やりたいことを制限なくやりたい。  
やりたいことをもつていてるうちに、



中田修平さん(1998年生まれ)

岡崎城西高校 出身  
名城大学 経営学部国際経営学科卒業

なるためには

- 必要資格 / 古物商許可
- 主な進路 / 高校卒業→大学で国際経営について学ぶ→アパレルショップ勤務→古着屋をオープン

## 611 by

岡崎市康生通南3-20 ステージビル3F  
[https://www.instagram.com/611\\_by\\_/](https://www.instagram.com/611_by_/)

「古着屋を共同経営している和温は高校の同級生です。趣味も似ていたので、よく一緒に名古屋の古着屋やセレクトショップへ買い物に行っていました。高校卒業後はふたりとも名城大学に進学。国際的な仕事がしたいと思っていたので、国際経営学を専攻しました。大学時代は、高円寺や渋谷の古着屋まで行つて服を買つていました。どんどん古着の魅力にハマつていき、大学3年のときには、将来は和温とふたりで古着屋を開こうと決心しました。「自分たちの好きなことを制限なくやりたい」というシンプルな理由。リスクもありますけど、そのほうがやりがいもあると思いましたし、どこかの古着屋で働いたとしてもオーナーを超えることができないのが嫌だという気持ちも強かったです」

**不安はなかつたですか?**  
「卒業してすぐに自分たちのお店をもつことへの不安はありませんでした。むしろ早くお店を開きたかったです。一旦就職して資金を貯めてからオープンするというのもひとつ手ですけど、その分歳をとります。しまいますからね。若い感覚があるうちにオープンすることに意味がある」と思っていました」

**ー仕事について**

「大学生のころは、様々な場所を借りて、自分たちで買い付けた洋服を販売するポップアップイベントを開いていました。そこで買い付けから販売までの大きなプロセスに入つて購入してくれたときにや

りたいことを制限なくやりたい。  
やりたいことをもつていてるうちに、

高校時代は、やりたいと思ったことをやればいいと思います。まだ若いので、失敗したとしてもいくらでもやり直せます。あとは、地元以外の友達をたくさん作ったほうがいいですよ。高校を卒業しても気軽に会える友達たちに、僕らは今でも助けられています。頼りになる仲間の存在は大きいですね」



左:共同経営者の和温さん

**ーやりがい**  
「やつぱり自分が『いい!』と思つて、買つてきました。そこで買つた洋服に入つて購入してくれたときにや

16歳 共同経営者の和温と出会う。ファッショニズムの趣味も合い、意気投合。

20歳 買い付けてきた洋服を販売するポップアップを開催。流通について学ぶ。

23歳 高校時代の仲間が設計・デザインをおこない、共同経営で611byを岡崎市にオープン。

りがいを感じます。今後は、より多くの人にお店の存在を知つてもらうために、スタイリング撮影をして投稿し、SNSの発信に力を入れていきたいです」

**ーメッセージ**  
「高校時代は、やりたいと思ったことをやればいいと思います。まだ若いので、失敗したとしてもいくらでもやり直せます。あとは、地元以外の友達をたくさん作ったほうがいいですよ。高校を卒業しても気軽に会える友達たちに、僕らは今でも助けられています。頼りになる仲間の存在は大きいですね」



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>

お客様に楽しい時間を提供する。

## 100%の笑顔と接客で、

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→観光バスを運営する企業に就職→研修を受け、バスガイドとして勤務



**澤村柚佳**さん(1999年生まれ)

藤ノ花女子高校出身

### 名鉄観光バス株式会社

名古屋市中川区西日置2-3-5 名鉄交通ビル7F  
<https://www.meitetsu-kankobus.co.jp/>

高校時代の思い出は、茶道部の活動です。お茶には点て方の種類がたくさんあり、明確な正解もありません。学年やクラス関係なく、みんなでお茶に取り組めたことが楽しかったです。和菓子がおいしかったことも思い出に残っています。(笑) 就職先を選んだ決め手は?

「ギリギリまで進路については悩んでいました。漠然と都会で働きたかった、接客の仕事がしたいという思いがあり、条件に合った会社を探すなかで名鉄観光バスに出会いました。私の場合は、直感で飛び込んだという側面も強いですね」

#### ――仕事について――

入社後の3ヶ月間が初等教育期間。話し方や言葉づかい、姿勢やお辞儀の角度など、ガイドとしての基礎を学びます。もちろん地理や歴史の勉強もあります。ガイド教習では、先生と一緒にバスに乗って名古屋市内、岐阜や三重など近場の観光地へ行きました。窓から見えるものをメモしたり、民謡など地域に伝わる歌を覚えたりしました。最初は覚えることが多い、気持ちが追いつかなくて大変だった記憶があります

#### 最初のガイドを覚えていらっしゃいますか?

最初は、保育園や高校生の遠足を担当することが多いです。私が最初に担当したのは保育園の年長さんの遠足。目的地までバスで移動する時間を使い過ごせるよう、手遊びやゲームをしたり歌を歌つたりしました。遠足を終えたときは、「私ができたことを実感します」

#### ――やりがい――

「お客様からの『1日楽しかった!』『ガイドさんのおかげでいい思い出ができたよ!』という声がやりがいです。旅行後に手紙や写真をいただいたときは、楽しい旅行のお手伝い

#### えして目的地に向かいます

### ――学生時代――

高校時代の思い出は、茶道部の活動です。お茶には点て方の種類が

たくさんあり、明確な正解もありません。学年やクラス関係なく、みんなでお茶に取り組めたことが樂しかったです。和菓子がおいしかったことも思い出に残っています。(笑)



### ――メッセージ――

私は入社後にスキルアップテストを受けて旅程管理主任者の資格を取得しましたが、入社前に必要な資格は特にありません。負けず嫌いな性格やへこたれない気持ちがあれば誰でも輝ける華やかな仕事をだと思います。高校時代は友達とたくさん遊んで絆を深めるのもいいなと思いますし、自分を成長させるためにいろいろな資格に挑戦するのもいいと思います。高校3年間はとても貴重な時間。そのときにしかできないことがあります。高校時代は絶対にあるので、存分に満喫してください!

ありがとうございました。

18歳 友達と楽しい高校生活を送る。卒業後は、名鉄観光バスに就職。

19歳 座学と教習を通して、バスガイドとの基礎を身につける。

23歳 お客様にとって楽しい旅行になるよう、常に100%の笑顔で仕事に取り組む。



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



**電気を安定して供給することで、  
地域のみなさまの生活を支える。**



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 第一種電気工事士などの資格を取得→高校卒業→電力会社に就職→配電部門に配属、研修所で配電の基礎を学ぶ→刈谷営業所 配電運営課に所属

**吉原尋斗** さん(2001年生まれ)

岡崎工科高校 出身

### 中部電力パワーグリッド株式会社

刈谷市大手町4-6(刈谷営業所)  
<https://powergrid.chuden.co.jp/>

「所属していた水泳部では部長を務めました。水泳は個人競技だと思われがちですが、仲間の存在が不可欠な競技で、声を掛け合いながら切磋琢磨することの大切さを学ぶことができました。また、スキルアップのための資格取得にも励み、第一種電気工事士、第三種電気主任技術者の資格を取得しました。工科高校の電気科に進学したのも、中学生のときに電気関係の業界に興味をもつたから。電気自動車や電動化という言葉をよく耳にしていたので、自然と電気に興味をもちました」

#### 就職先を選んだ決め手は?

「高校卒業後、中部電力パワーグリッドに就職しました。決め手は二年生のときに参加したインターネットショット。配電設備の工事現場や高所作業車で作業する様子を実際に見て、明確な目標に変わりました」

#### ――仕事について――

「配電部門では、入社後に研修期間が一年間あり、研修所に集まって配電の基礎を学びます。主に、お客様等からの申込要望に基づいて工事内容を検討し、電柱の設計図面を作成する『建設分野』と、私のような『設備分野』の二つの分野に分かれます。設備分野では、電柱に昇つて電線をつなぐ作業や変圧器などの配電設備を施設する作業を学びます。もちろん現場作業だけではなく、電気理論や配電設備を作るときの設置基準などの座学も行います。研修を通して教わっ

たのは、何よりも『安全第一』で作業をする意識。生活を支えるインフラの中でも、特に重要な電気に関する知識を身につけておくといいです。社会人になってからでも勉強は続くので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいと思います。みなさんも貴重な三年間を

18歳

19歳

21歳

部活や勉強だけでなく、学校行事にも積極的に取り組み、充実した3年間を送る。

高校卒業後、中部電力パワーグリッドに就職。

地域のみなさまの安心安全な生活を支えるため、日々の仕事に取り組む。

貢献年

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



### ――学生時代――

### ――メッセージ――

私は高校時代に第一種電気工事士などの資格を取得しましたが、入社時に必須となる資格はありません。今後の目標としてエネルギー管理士(電気分野)の取得を目指しています。社会人になってからでも勉強は続くので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいと思います。社会人になってからでも勉強強は続けるので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいです。



私は高校時代に第一種電気工事士などの資格を取得しましたが、入社時に必須となる資格はありません。今後の目標としてエネルギー管理士(電気分野)の取得を目指しています。社会人になってからでも勉強は続くので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいと思います。社会人になってからでも勉強強は続けるので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいです。

私は高校時代に第一種電気工事士などの資格を取得しましたが、入社時に必須となる資格はありません。今後の目標としてエネルギー管理士(電気分野)の取得を目指しています。社会人になってからでも勉強は続くので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいと思います。社会人になってからでも勉強強は続けるので、学生のうちから勉強の習慣をつけておくといいです。

「幸せ」という感情を生み出せる仕事。  
ヘアスタイルを通して、



杉原麻衣子さん(1999年生まれ)

知立高校出身  
中部美容専門学校卒業

## Jue hair design

知立市宝1-13-5  
<https://www.jue-hair.com/>

なるためには

- 必要資格／美容師免許
- 主な進路／高校卒業→美容関係の専門学校に進学→国家試験に合格し、美容師免許を取得→サロンに就職→アシスタントを経てスタイリスト

「中学からソフトボールをやっていた。高校でも部活に明け暮れた日々でした。同じ目標に向かってみんなで部活に励むなかで、努力やチームワーク、自分自身と向き合うことの大切さを学びました」

**進路選択について教えてください。**

子どものころ、美容師だった祖母に髪を切つてもらっていました。そのときに感じた幸せな気持ちを今でも覚えています。ヘアスタイルを通してみんなを幸せにしたいと思いました。中高を選んだのはエステやマツエク、ネイルなど、幅広く美容に関することを学べるトータルスタイルで制に惹かれたからです」

**専門時代について教えてください。**

「ワインディングやカラー、カットなど美容師として必要な基礎を学びます。学ぶ環境としては、真剣に美容師をめざしている人が多くて熱量がある印象です。中高は課題が毎日あったので、毎日練習する習慣も身につきました。アシスタント時代の練習も苦ではなかったですし、今もその習慣がいきます。美容師は、自分次第で成長できる自主性が大切な職業ですからね」

**——仕事について**

「お客様が笑顔になつた瞬間を自分の目で見られることがやりがいであります。帰り際に『可愛くしてくれてありがとう』『任せてよかったです』という声をいたいたときにもやりがいを感じます。成人式や結婚式など、お客様の大変な人生の節目に関わることも美容師の魅力ですね」

**——やりがい**

「お客様が笑顔になつた瞬間を自分の目で見られることがやりがいであります。帰り際に『可愛くしてくれてありがとう』『任せてよかったです』という声をいたいたときにもやりがいを感じます。成人式や結婚式など、お客様の大変な人生の節目に関わることも美容師の魅力ですね」

「ヘアスタイルを通して、『幸せ』という感情を生み出せる仕事です。当店はカウンセリングに力を入れているので、まず髪のボリュームやダメージ、頭皮や骨格の悩み、普段のスタイルなどを聞いてから施術に入ります。一人ひとりに寄り添った接客を心がけ、家でも再現できるヘアスタイルを提案します。ヘアサロンは、ただ髪の毛をキレイにするだけの場所ではありません。心も体もリフレッシュできる空間づくりも大切にしています」

「スタント時代は、お客様の世代が苦労ないので、コミュニケーションに苦労しました。同期と相談しながら話し方や共感の仕方などを共有し、少しづつ成長できたと思います」

**現在の仕事内容を教えてください。**

「ヘアスタイルを通して、『幸せ』という感情を生み出せる仕事です。当店はカウンセリングに力を入れて、お客様の大変な人生の節目に関わることにやりがいを感じ、日々の仕事に取り組む。友達と遊んだり、部活に励んだり、たくさん青春してください！」



18歳

美容師だった祖母の影響で自身も美容師を志し、中部美容専門学校へ。

↓  
20歳

美容師としての基礎を身につける。地道に学ぶ習慣が身につく。

↓  
23歳

お客様の大変な人生の節目に関わることにやりがいを感じ、日々の仕事に取り組む。

18歳

美容師だった祖母の影響で自身も美容師を志し、中部美容専門学校へ。

↓  
20歳

美容師としての基礎を身につける。地道に学ぶ習慣が身につく。

↓  
23歳

お客様の大変な人生の節目に関わることにやりがいを感じ、日々の仕事に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>**——学生時代****——メツセージ**

私はオープンキャンパスで先輩や学校の雰囲気を体感して中美に進学しました。みなさんもオープンキャンパスに行くことで感じられるものがあると思いますよ。高校時代は、今感じている『好き』という気持ちを大事にしてください。夢を追いかけていると、挫けそうになるときがたくさんあります。でもその気持ちは大事。きっと乗り越えられると思います。あとは何事も全力で、友達と遊んだり、部活に励んだり、たくさん青春してください！」



**将来の姿をしっかりと見据えて、子どもの成長を支える仕事。**

**加藤蓮**さん(2001年生まれ)  
碧南工科高校 出身  
慈恵福祉保育専門学校 卒業

**西尾市立一色保育園**  
西尾市一色町一色前新田200  
<https://www.city.nishio.aichi.jp/kosodate/hoikuen/>

●必要資格 / 保育士資格、幼稚園教諭免許  
●主な進路 / 高校卒業→保育士、幼稚園教諭の養成課程がある専門学校に進学→保育士資格、幼稚園教諭免許を取得→保育園に就職

「高校時代は野球部に入つて部活動の毎日でした。上下関係や礼儀を学ぶことができ、精神力が鍛えられたと思います。何事も挫けない心が身につきました。もともと工場に就職しようと思つて工業高校に進学したのですが、工業系のことを学ぶなかで機械ではなく人と関わる仕事がしたいと思うようになりました。子どもが昔から好きだったこともあり、保育士をめざして慈恵福祉保育専門学校に進学しました」

【ピアノは2年間みつちり練習しました】

「しかし、子どもに見せるエプロンシアターやスケッチブックシアターなど、現場で使える教材も制作しました。大切だと感じたのは、どうすれば子どもが楽しみながら活動に取り組めるかを考えること。手遊びや鬼ごっこなど、同級生同士でいろんな遊び方や工夫を学びました。学校で子どもの年齢ごとの発達段階などを学びますが、実際に実習へ行ってみると、園やクラスによつて同じ年齢でもまったくできることが違うんです。実習では、子どもたち1人ひとりに合わせた声かけなどの対応を学ぶことができました」

**——仕事について**

「子どもたちが蓮先生が好き!」って言つてくれたり、「家でも先生のことを話してますよ」と保護者の方に言われたりするところです。あとは、子どもの成長を感じ得し、現在は一色保育園で働いています。最初に、1年の流れを学びました。まず、成長した子どもの姿を想像し、1年間の活動計画を立てます。それにもとづいてクラス全体の

月毎の計画を。さらに子ども一人ひとりの月毎の狙いも考えます。担任が3人いるのですが、最初は先輩の動きを見ながら食事や活動の準備をするので精一杯。徐々に指示をされなくとも、状況を見て自分で考えて動けるようになりました」

【仕事内容を簡単に教えてください。】

「保育園は、子どもと遊ぶ、子どもを預かるだけの場所ではありません。将来の姿をしっかりと見据えて、思いややりをもつた子に成長できるよう、支えていく仕事です。そのためには、様々な活動があるのです。日々の遊び1つひとつに『心も体も育つ経験ができるように』といった狙いが込められています」

【やりがい】

「子どもたちが蓮先生が好き!」って言つてくれたり、「家でも先生のことを話してますよ」と保護者の方に言われたりするところです。あとは、子どもの成長を感じ得し、現在は一色保育園で働いています。最初に、1年の流れを学びました。まず、成長した子どもの姿を想像し、1年間の活動計画を立てます。それにもとづいてクラス全体の



18歳 部活一筋の高校生活。卒業後、慈恵福祉保育専門学校に進む。

20歳 座学や実習を通して、保育士としての基礎を学ぶ。保育士資格、幼稚園教諭免許を取得。

21歳 1人ひとりの発達段階に合わせた対応を心がけ、日々の活動に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>

**——学生時代****——メッセージ**

「子ども園も増えているので、保育士資格、幼稚園教諭免許を両方取得しておこことをおすすめします。学校選びは、ぜひオープンキャンパスに参加してみてください。僕は慈恵の少人数制で生徒と先生の距離が近いところ行事も多くて高校のようになります。みんなは、ボランティアなど、視野を広げて学校の外にも目を向けてみてください。ありがとうございました。」

## 商品の受発注だけでなく、ニーズに合わせた商品提案もおこなう。



**水野もも子**さん(2002年生まれ)  
岡崎商業高校出身

**岡崎鋼材工具株式会社**  
岡崎市六地蔵町1-4  
<https://okazakikouzai.com/>

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→鋼材・工具などの販売をおこなう商社に就職→インサイドセールス

「陸上部駅伝部に所属し、3年間、部活に取り組んだ毎日でした。駅伝は、ひとりでも欠けたらタスキがつながらないので、自然と協調性が身についたと思います。商業高校ということもあり、簿記検定、電卓検定、秘書検定などの資格を取得しました。学んだスキルをいかして働きたいと思い、鋼材・機械・工具などの販売をおこなう岡崎鋼材工具に就職しました。お客様との距離が近く、地域密着型の企業というところに惹かれたのが就職先を選んだきっかけです。創業100年を超えており、地元に愛されている会社だといふことにも魅力を感じました」

**――仕事について**  
「1年目は、扱っている商品を覚えることから始まります。鋼材の形ひとつとってもH形鋼や等辺山形鋼などの種類があり、鋼材や工具の種類メーカーなどを覚えていくだけでも大変でしたね。電話の問い合わせで『〇〇ください』と言われても、最初はまったくわかりません…。業界用語で商品名を呼ぶお客様もいるので、メモをとりながら少しずつ知識を増やしていました」

**――仕事内容を簡単に教えてください。**  
「当社は、主に製造業や建設業のお客様に向けて、ネジなどの小さいモノから建物に使われる鋼材など大きいモノまで、幅広く様々な商品を販売しています。私はインサイドセールスとして、電話注文や問い合わせの対応、商品の受発注、来

るためには、心がけています。「価格や機能面を考えると、こちらの商品のほうがおすすめですよ」とお客様のニーズに合わせた商品提案をすることがあります。加工業者が作業のニーズに合わせた商品提案をすることがあります。お客様からいただいた図面をもとにCADを使ってデータ化することも私の仕事です」

**――心がけていることは?**  
「お客様の立場に立って考えることを心がけています。特に意識しているのは、声のトーンや言葉選び。相手の顔が見えない分、どんな言葉を使つてどう説明すればわかりやすく伝えられるかを意識しています」

**――やりがい**  
「お客様からの『ありがとうございます』が短い商品の発注がきたときに、仕入れ先にお願いしてなんとか間に合わせられたとき。『すごく助かりました』という言葉から、お客様の安堵感が伝わってきてうれしいです。また、電話で問い合わせを受けたときに、お客様が納得できる説明と商品提案ができるときにも成長とやりがいを感じます。自身の知識が深まっていることを実感します」



18歳 陸上部、駅伝部に所属し、部活に励んだ高校時代。  
 ↓  
 19歳 地域密着という理念に惹かれ、高校卒業後、岡崎鋼材工具に就職。  
 ↓  
 20歳 常にお客様の立場に立ち、わかりやすい商品説明、ニーズに合わせた商品提案をおこなう。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>



### ――学生時代

### ――メッセージ

「特に必須となる資格はありません。ワードやエクセルなど、パソコンは使えたほうが仕事に役立つと思います。鋼材や工具には膨大な種類がありますが、商品の知識は入社後に働きながら覚えていけば問題ないです。素直に学ぶ姿勢さえあれば大丈夫です。あとは、DX化など、変化していく時代に適応していく柔軟性も大切です。高校時代やりたいと思ったことはどんどん挑戦してみてください。高校生の今しかできないことをたくさん経験してほしいです！」

人の「苦」を和らげ、「楽しみ」に変える。  
その「理念」にもとづいた行動を。



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→一般企業に就職→会社を立ち上げる→住職

野村宗臣さん (1986年生まれ)

愛知産業大学三河高校出身

龍谷大学 社会学部コミュニティマネジメント学科卒業

株式会社aGni

岡崎市材木町1-23 コメルス1 1F

<https://agni-inc.com/>

「将来自らが住職の跡取りになることは決まっていました。住職も兼業するのが当たり前時代なので、僕はイベントや人を集めることが好きということもあります」

「将来自らが住職の跡取りになることは決まっていました。業態は普通の飲食店でもよかったです。先輩経営者からのアドバイスを受け、当時岡崎にはなかったシシャバー「OMEN」を立ち上げることに。現在は、「ラ麺ししまる」と「LARME」という花屋の経営もしています」



### ー仕事についてー

「将来、僕が住職の跡取りになることは決まっていました。住職も兼業するのが当たり前の時代なので、僕はイベントや人を集めることが好きということもあります」



「拉麺ししまるの周年記念で、割引クーポン付きのハガキを配ったことがあるのですが、ある常連さんはそれを使わなかつたんです。その理由を聞いたら、「このお店が好きだから、1日でも長く続いてほしい。ハガキは部屋に飾って自慢するんだ」と。その言葉がめっちゃうれしくて感動しました。安易にお店を安



### ーやりがいー

「今はすぐ受動的な世の中になっていると思います。何でもオズメが出てくるなど、常に情報も与えられ続けているのが現状です。そんな中でも、受け身にならず、能動的に自分が面白そだと思ったところに行つてみてください。何かを与えてもらいたいです。そうなるためにもなつてみると、今まで感じたこともなかつた思いもよらない世界がそこにはあります。ぜひ体験してもらいたいです。そうなるためにもできる仕事ですが、従業員にはおもなっています。たとえば、もしお店にあるライトが球切れしていたら僕が交換します。もちろん従業員は習熟・鍛錬精進が必要。それを続けることで、勝手に善の連鎖が止まらないになりますよ!」

ありがとうございました。

19歳 大学で地域のリーダーを育てる学科を専攻。町おこしの研究をする。

31歳 父が引退するタイミングで、住職に就任。

36歳 住職として働きつつ、様々な事業を開拓する株式会社aGniを経営。

自業年



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



### ー学生時代ー

### ーメッセージー

いろいろなことに挑戦でき、  
自身を成長させられる場所。



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校を卒業→大学へ進学→警察官採用試験に合格  
→警察学校に入校→交番勤務を経験→交通課に配属

**高嶋礼実**さん(1999年生まれ)

知立高校 出身  
愛知学院大学 総合政策学部卒業

### 愛知県警察本部

名古屋市中区三の丸2-1-1  
<https://www.pref.aichi.jp/police/>

「2年間、交番で勤務をしました。交番の警察官は、交通事故が発生する

最初の配属先は?

「いろいろなことに挑戦でき、  
自身を成長させられる場所。

「高校時代は友達と趣味のソフトテニスを楽しんでいました。体を動かすことが好きでしたね。当時の私は、まだ将来のビジョンが明確に思っていない状態だったので、大学で興味がもてるものを見つけたいと思いつつ、様々な分野を学べる愛知学院大学総合政策学部に進学しました」

**大学時代について教えてください。**

「法律、心理学、宗教学など幅広い分野を学びました。地域の課題を改善するためににはどういうアプローチが効果的かを考える講義が多く、自分で考える力が身についたと思います。私は、1年次から公務員試験対策講座を受講し、3年次に警察官を目指すことを決意しました。講座では、過去問や例題集を解くだけでなく、つまずきやすいところを講師の方が解説してくれたので、心強かったです。大学のキャリアセンターでも、面接対策などをしてもらいました」

### ――仕事について――

「警察学校に入り、まず集団行動の大切さを学びました。柔道・剣道や逮捕術などの術科の授業を通して体力面も鍛えられました。心が折れそうになることもあります。寮の仲間と励まし合って乗り越えることができました。やっぱり仲間の存在は大きいですね。精神的にも強くなったと思います」

### ――やりがい――

「大好きな交番勤務で、毎日大切さを学びました。柔道・剣道や逮捕術などの術科の授業を通して体力面も鍛えられました。心が折れそうになることもあります。寮の仲間と励まし合って乗り越えることができました。やっぱり仲間の存在は大きいですね。精神的にも強くなったと思います」

「警察官になりたいです!」といふ声をかけられたときは特に仕事を誇りを感じます。警察は、生活全課や刑事課など様々な部門に分かれおり、いろいろなことに挑戦できるので、自身を成長させられる

「仕事内容を簡単に教えてください。」

「バトカーや巡回車、シートベルト未着用やスピード違反、飲酒運転などの交通違反の取締りを行います。ただ違反を取り締まるのではなく、県民の皆さまの安心安全で快適な交通社会を守るために、ドライバーの方には『事故が多いので気をつけくださいね』などといった声がけをし、交通安全意識の向上につながるよう心がけています」

「ありがとうございました。」



### ――学生時代――

「高校時代は友達と趣味のソフトテニスを楽しんでいました。体を動かすことが好きでしたね。当時の私は、まだ将来のビジョンが明確に思っていない状態だったので、大学で興味がもてるものを見つけたいと思いつつ、様々な分野を学べる愛知学院大学総合政策学部に進学しました」

「法律、心理学、宗教学など幅広い分野を学びました。地域の課題を改善するためににはどういうアプローチが効果的かを考える講義が多く、自分で考える力が身についたと思います。私は、1年次から公務員試験対策講座を受講し、3年次に警察官を目指すことを決意しました。講座では、過去問や例題集を解くだけでなく、つまずきやすいところを講師の方が解説してくれたので、心強かったです。大学のキャリアセンターでも、面接対策などをしてもらいました」

「警察学校に入り、まず集団行動の大切さを学びました。柔道・剣道や逮捕術などの術科の授業を通して体力面も鍛えられました。心が折れそうになることもあります。寮の仲間と励まし合って乗り越えることができました。やっぱり仲間の存在は大きいですね。精神的にも強くなったと思います」

### ――メッセージ――

「私は、公務員試験対策講座で警察官採用試験の対策をしました。独学で取り組むと手探りになってしまって、講座を受講したことで効率的に対策ができたと思います。また、OBOGから話を聞く機会もあり、実際の仕事内容なども知ることができました。同じ目標をもつた仲間の存在も大きく、最後まで挫折せず、勉強に励むことができました。一生懸命取り組んだ経験は絶対に無駄にならないので、高校時代は夢中になれるを見つけて取り組んでください!」



18歳

幅広い分野を学びたいと思い、愛知学院大学総合政策学部へ進学。

↓  
22歳

公務員試験対策講座を受ける中で、警察官を目指す。

↓  
23歳

日々の仕事を通し、市民の安心安全な生活を守る。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



日々勉強して自身を成長させる。  
現状に満足せず、



川野翼さん(1988年生まれ)

刈谷工科高校出身

## 株式会社豊田自動織機

刈谷市豊田町2-1

<https://www.toyota-shokki.co.jp>

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→繊維機械・自動車部品の製造・販売等をおこなう企業に就職→技能専修学園で技能と知識を学ぶ→様々な資格を取得→品質保証部に配属

なるためには

「工科高校の電気科だったので、電気や配線の知識を学び、第二種電気工事士、危険物乙4などの資格を取得しました。電気モーターをつないだり、電気回路を組んだりと実習も多かったです。中学を卒業するときから、工科高校で専門知識を勉強して将来は製造関係の企業に就職したいと思っていました」

「就職先を選んだきっかけは、父が当社に勤めていたこともあります。父の子供のころから会社の保健所や同僚とのキャンプに連れて行ってもらっていました。楽しそうな職場環境や充実した福利厚生に魅力を感じ、豊田自動織機に就職しました」

「入社後の1年間は、技能専修学園で電気工学・機械工学などの学科や様々な機材を使用した実技・安全についての講義を受講し、モノづくりの基礎となる知識や技能と精神力を習得しました。その後、品質保証部に配属。以来、部品の検査を担当しています。様々な部品を正確に測定できるよう、経験と知識を増やすことを日々心がけています」

「仕事内容を簡単に教えてください。」「後工程がお客様」という意識で、納入先や組み立て工程に不良品が届かないよう持ち込まれた部品が測定します。不具合ストッパーのような役割ですね。3次元測定器やデーターベースなど、専用の測定器を

## | 仕事について

「この仕事は、図面と部品の寸法をうなぎのように3万点以上あり、部品によっては、0.001mm単位の精度が求められます」

「この仕事は、距離寸法、面の反りやうねり、段差などを測定します。検査をやって、距離寸法、面の反りやうねり、段差などを測定します。検査を

おこなう部品は3万点以上あり、部品によっては、0.001mm単位の精度が求められます」

## —学生時代

## —メッセージ

ただ測るだけではダメ。図面の情報だけでなく、検査する部品が機械の構造も把握する必要があります。どこに使われて、どんな機能を担っているのか、取り付け面を基準にしてどう組み立てられていくかなどを自分で考えることが大切。それがで積極的に製造現場へ足を運び、図面から正しい数字を測定する方法を自分で考えることがあります。

「この仕事は、距離寸法を測定するだけではなく、検査する部品が機械の構造も把握する必要があります。どこに使われて、どんな機能を担っているのか、取り付け面を基準にしてどう組み立てられていくかなどを自分で考えることが大切。それがで積極的に製造現場へ足を運び、図面から正しい数字を測定する方法を自分で考えることがあります。

「この仕事は、距離寸法を測定するだけではなく、検査する部品が機械の構造も把握する必要があります。どこに使われて、どんな機能を担っているのか、取り付け面を基準にしてどう組み立てられていくかなどを自分で考えることがあります。それがで積極的に製造現場へ足を運び、図面から正しい数字を測定する方法を自分で考えることがあります。

「この仕事は、距離寸法を測定するだけではなく、検査する部品が機械の構造も把握する必要があります。どこに使われて、どんな機能を担っているのか、取り付け面を基準にしてどう組み立てられていくかなどを自分で考えることがあります。それがで積極的に製造現場へ足を運び、図面から正しい数字を測定する方法を自分で考えることがあります。



18歳

電気や配線の知識を学ぶ。高校卒業後、豊田自動織機に就職。

↓

19歳

技能専修学園で加工技術や仕上げ技術を学ぶ。品質保証部に配属。

↓

34歳

常に勉強して自身を成長させる姿勢を忘れず、高精度なモノづくりを支える。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

**奮闘中。**

## 学生時代に憧れた整備士になれるよう



なるためには

- 必要資格 / 自動車整備士
- 主な進路 / 高校卒業→自動車整備士課程のある短大に進学→2級自動車整備士資格取得→自動車販売店に就職

**永井裕也**さん(2000年生まれ)

ぎふ国際高校(豊橋校)出身

愛知工科大学自動車短期大学 卒業

株式会社ホンダカーズ愛知南(蒲郡店)

蒲郡市緑町3-3

<https://www.hondacars-aichiminami.com/>

「特に就きたい職業が明確に決まっていたわけではなかったのですが、将来は地元で働きたいと思っていました。高校時代に特に力を入れていたのは、社会で役に立ちそうな資格の取得。危険物取扱者乙種4類やフォークリフト免許など、様々な資格を取得しました。自動車産業の盛んな地元愛知で働くなら、自分には自動車整備士が向いていると思い、愛知工科大学自動車短期大学に進学しました」

### 大学時代について教えてください。

「自動車の知識はゼロからの学びで最初は不安もありましたが、エンジンの構造や工具の使い方などの基礎からていねいに教えてくれたので、問題なく授業についていくことができました。特に電気自動車やハイブリッド車についての最新技術を学んだことが印象に残っています。測定機器の操作方法や点検業務、電装部品の不具合や修理など、授業で学んだことが卒業後もそのままいかせる場面が多く、本当に現場で実践できる学びだったと感じています」

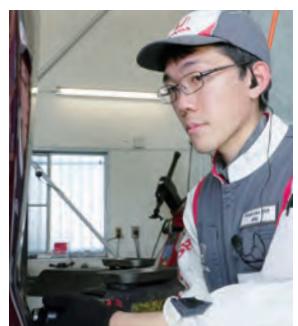
### ー仕事について

「ホンダカーズ愛知南に就職したのは中学生のときの職場体験がきっかけです。そのころは、自動車整備士になりたいと考えていたわけではなくたのですが、自動車整備士として働くみなさんに、漠然と“なんかカッコイイ！”という印象をもつたことを覚えています。あのと

き憧れた先輩たちのようなカッコいい整備士をめざして、日々経験を積んでいます」

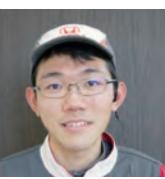
「ただ自動車の整備をするだけではなく、エンジンルームや車の下回りなど、普段お客様が見ることのない部分もキレイにすることを心がけています。こうした少しの気づかいでお客様の満足度が変わってくるのです。お客様から“ありがとうございます”と言われる方が何よりのやりがいですね。また、大好きな自動車に囲まれて毎日楽しく働くことができるのは、私にとって大きな魅力の一ひとつです。好きなことを仕事にできるのって、本当に幸せなことだと思いますよ」

「自動車整備士をめざすのではれば養成課程のある学校で学ぶのが一般的です。愛知工科大学自動車短期大学の場合、1級自動車整備士を取得するために愛知工科大学へ3年次編入する学生も多いです。私は2級自動車整備士を取得して就職する道を選び、働きながら1級の取得をめざしています。学生のみなさんは、興味をもったことには何事も挑戦してほしいです。やって後悔したことより、やらなくて後悔することのほうが多いと思います。後悔することより、やらなくて後悔することのほうが多いと思います。後悔しない選択をしてください！」



### ー学生時代

### ーメッセージ



17歳

↓

18歳

↓

22歳

自習  
中堅

様々な資格を取得。自動車関係の仕事をする両親の影響もあり、自動車整備士の道に進むことを決意。

愛知工科大学自動車短期大学に進学。自動車の構造など整備の基礎を学ぶ。

憧れの先輩整備士の指導のもと、1級自動車整備士の資格取得をめざして日々奮闘中！

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

